

議 事 録

会議名	平成２６年度 第１回 福岡市地域公共交通会議
日時	平成２６年 ７月２３日（水）１５時００分～１６時００分
会場	福岡ビル９階 第７ホール
議事概要	
発言者	発言要旨
事務局	●平成２６年度第１回福岡市地域公共交通会議を開会する。
会長	<会長挨拶>
事務局	<委員紹介>
事務局	●福岡市情報公開条例に基づき、会議は原則公開としており、傍聴を受け付けている。 ●議事録は、後日、福岡市のホームページに掲載する。 ●委員６名にご出席いただいております、福岡市地域公共交通会議規則第６条第３項に基づき、本会議は成立した。 ●議事の進行については、福岡市地域公共交通会議規則第６条第２項に基づき、会長にお願いする。
事務局	議題１ 今宿姪浜線における運行内容の変更等について <説明> 議題１ 参考資料１
委員	○新規バス停の名称について、往路と復路でバス停の名称が異なると、利用客が混乱するのではないだろうか。仮に往路と復路で異なる名称を付けた場合、道路運送法においては、異なる系統と見なされる。できれば同じ名称にし、括弧書きで副称を付け足す方法がよいと思われる。例えば「今宿東町（三菱電機正門前）」と「今宿東町（ナフコ今宿店）」のような表記にすれば利用客にも分かりやすいのではないか。
事務局	●いただいた意見を参考にして、地元や事業者と分かりやすい名称を検討していきたい。
委員	○新規専用回数乗車券の発券について、１,６００円券、２,６００円券を発行した後の１,５００円券と２,５００円券の取り扱いはどうなるのか。

事務局	●今後は2,500円券、1,500円券を新たに発行しないと聞いている。
委員	○新規バス停について、三菱電機正門前で降りた後、ナフコ今宿店へ道路を横断する方が出てくる可能性があるが、事故等の危険性はないのか。
事務局	●資料中の写真には写っていないが、三菱電機正門前に横断歩道があるため、ナフコ今宿店の利用者はそこから横断が可能である。ただし、バス停位置に関しては西警察署から停車位置が横断歩道に近すぎても危険であるとの指摘があったため、適切な離隔を取った位置で検討している。 (その他意見なし)
会長	●それでは福岡市地域公共交通会議として議題1について了承してよろしいか。
委員一同	○了承した。
事務局	報告1 今宿姪浜線における運行内容の変更等について <説明> 報告1 報告2 福岡市生活交通ネットワーク計画の策定について <説明> 報告2 参考資料2 報告3 南区柏原地区における路線バス試行運行の経過報告 <説明> 報告3 報告4 西区橋本地区における地域循環バス試行運行の経過報告 <説明> 報告4
委員	○報告2について、13頁下の資料に平成25年度予算額333億円と記載されているが、平成26年度については331億円であり、うち25億円は復興庁からの東日本大震災の復興特別会計となっている。 ○平成26年度に制度改定があり、地域公共交通確保維持改善事業の補助金交付申請において、従来は事業者の申請により事業者が補助金を受け取っていたが、今回から従来の方法に加えて、法定協議会が補助金の受け皿となることができるようになった。
事務局	●現行の支援制度では、福岡県から福岡市に対して補助金を拠出する制度があるが、5路線すべてで受けることができるわけではなく、平成25年度においては、県補助金が交付された路線は今宿姪浜線のみであった。

委員	○今宿姪浜線における福岡マラソンへの対応について、今宿駅東側の転回箇所にマラソン応援者及びマイカーの流入により、バスの転回に支障が出るのではないか。
事務局	●マラソン当日においては、今宿駅周辺を一般車両通行禁止とし、転回箇所を含む東側には歩行者が入れないようになるとの報告を受けている。
会長	○以上で報告については終了し、進行を事務局にお返しする。
事務局	●次回の開催時期は現時点で未定であり、決まり次第ご案内する。 ●今回の会議は以上で閉会する